

那 覇 市 教 育 委 員 会 会 議 録

平成29年度第13回（定例会）

署名人 饒波正博

委員長 神村洋子

開催日時 平成29年10月23日（月）

開会 午前10時00分

閉会 午前11時30分

開催場所 那覇市役所11階 1101A・B会議室

出席委員 神村洋子委員長、饒波正博委員、比嘉佳代委員、本仲範男委員、渡慶次克彦教育長

議事日程 ※日程1～2は非公開案件に該当

- | | | | |
|---|-----|--|---------|
| 1 | 報告3 | 教育長が臨時代理したことについて
※教職員の内申について | 【学校教育課】 |
| 2 | 報告1 | 教育長が臨時代理したことについて
※平成29年度那覇市一般会計補正予算(12月補正)に関する意見の申出 | 【総務課】 |
| 3 | 報告2 | 那覇市議会9月定例会における議決議案及び代表・一般質問答弁状況について | 【総務課】 |

出席職員

【生涯学習部】 屋比久猛義部長、山内健副部長

(総務課) 森田勝副参事、金城国夫主幹、加藤和歌子主査、奥浜隼人主査

【学校教育部】 黒木義成部長、森田浩次副部長

(学校教育課) 武富剛課長、山下恒副参事、新垣朝成管理指導主事、野原洋子指導主事

会議録作成（総務課） 幸地英子主査

神村委員長 はいたい。先日の研修会、お疲れ様でした。心配をしましたがけれども、2コマ日渡先生ということで、内容的には大変素晴らしかったと思います。教員を経験している人には、もっと深かったと思います。何故かと言いましたら、私は全国市町村教育委員会連合会の理事会に参加して来ましたが、文部科学省の行政説明の中にこの指導要領がありましたけれども、日渡先生の講話のような、社会とどんな関係があつて教育が変わってくるのかという内容は一切なくて、ただ、流れに沿つてこう変わりますよ、こう変わりますよ、こう変わりますよと言う、本当に行政の説明でしたからね。そういう意味では日渡先生の講話は勉強にもなりますから、そういうのを私は個人的には感じましたね。ただ、学校現場に居なかった皆さんにとっては、新しい分野の情報だったかなと、それで先生が準備した資料の枠を超えた講話で戸惑つた、いつその流れに入るのかな、というふうなことを感じたようです。そういうことがあつても最後は解りやすかつたという、最後は良かつたというメールでもらいましたね。ですからそれで勉強になつたかと思います。台風からも少し逃れましたから良かつたと思います。では長く話しましたがけれども、始めて参りたいと思います。

平成29年度第13回教育委員会会議(定例会)を開催いたします。本日の会議録署名は饒波委員にお願いいたします。本日の日程1は人事案件であること、また、日程2は予算に関する案件でありますので、非公開としてよろしいでしょうか。

全員 異議なし。

神村委員長 異議なしであります、それでは日程1～日程2は非公開といたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

～ 非公開 ～

神村委員長 非公開を解きたいと思います。では次に進みます。よろしいですか。報告2「那覇市議会9月定例会における議決議案及び代表・一般質問答弁状況について」の説明をお願いいたします。

屋比久部長 すみません。資料の件名ですが、「答弁状況」の後の「及」を削除お願いします。報告2でございます。「那覇市議会9月定例会における議決議案及び代表・一般質問答弁状況について」、みだしのことについて別紙のとおり報告する。平成29年10月23日提出。教育長 渡慶次 克彦。内容・理由 那覇市議会、平成29年9月定例会における議決議案及び代表質問・一般質問の答弁状況を報告する。詳細につきましては、総務課から報告をいたします。

森田副参事 まず9月定例会におきまして議決されました議案について、ご説明いたします。お手元の議決議案送付書をご覧ください。1ページ目の、議案第81号から16ページの第84号までが教育委員会に関する議案でございます。4件とも、高良小学校の改築工事に係る工事請負契約案件でございます。以上が9月定例会における議決議案の説明でございます。続きまして、横長で印刷されました用紙で、那覇市議会教育委員

会関係代表質問・一般質問答弁資料集をご覧ください。ページをめくっていただきまして、目次をご覧ください。9月定例会では代表質問・一般質問を合わせまして、30件の質問が出ております。課ごとの質問内容の概要について申し上げます。まず生涯学習課には、市立中央図書館に関する耐震調査について、真和志南地区生き生き人材育成支援施設について、県立図書館を中央図書館として後利用をしてはどうか、などの質問がありました。続きまして市民スポーツ課には、生涯スポーツに関する質問、児童生徒の県外派遣補助金の状況についての質問、体育施設利用における当日キャンセルした場合に利用料金の返還があるかどうかの取り扱いについての質問がありました。施設課につきましては、学校施設の建て替えや耐震化の進捗状況の質問がありました。中央公民館や小祿南公民館のエレベーターの故障についての質問、学校教育課には、道徳教科書の採択に関する質問、その他、教員の勤務実態、特別支援学級、アクティブラーニング、教員のメンタルヘルス等についての質問がありました。学校給食課には、学校給食費の無料化や給食の残量についての質問、教育研究所には、電子黒板やタブレット等のICT教育の環境整備に関する質問がありました。それぞれ具体的な質問内容及び答弁内容につきましては、1ページから3ページまでに記載してあります。以上で簡単ですがご説明を終わります。

神村委員長 はい、ご質問、ご意見等がありましたら、お願いいたします。はい、本仲委員、どうぞ。

本仲委員 ちょっと気になるのがありますが、道徳教科書のいわゆる名簿の公表について、今後、採択協議会と調整したいと思っておりますということで、答弁されていますが、これを読むとやはり今後、公開しますというふうにとる人もいるんじゃないかなと思うし、委員会としてはどういうふうなことを思っているのでしょうか。

神村委員長 はい、どうぞ。

黒木部長 基本的には、採択委員の名簿は公開しないという方向で進めて参ります。ただし、次年度が中学校の採択になりますので、次年度以降の対応について、協議会の事務局と詰め合いをしながら、今後の対応をどうしていくのか、というところを協議していくということでございます。

本仲委員 懸念されるのは、いわゆる研究委員であるとかその採択委員に依頼をする時に、やはり公開をするのであれば、公開しますよというふうなことをきちっと確認した上で依頼をしなければいけないし、公開する必要があるのかなとも思うんですけども、この方達の今後の教育活動を考えた時に。これは非常に慎重に検討してもらいたいなと思います。

神村委員長 はい、どうぞ。

黒木部長 研究員につきましては、公開する予定はございませんが、選定委員についてもどうするかということは、今の本仲委員の懸念されることも含めて、しっかり対応してい

きませんと、現場の校長先生や教頭先生、また大学の先生方がおられますので、そういう今後の仕事のあり方を考えていた時に、やはりご迷惑をかけることも懸念されますので、そこら辺りは慎重に進めて行く必要はあるだろうというふうには考えは持っております。

神村委員長　この教科書の採択に至るまでに、理事会等もあるんですけども、そこでも問題になりましたか。

黒木部長　休憩をお願いします。

神村委員長　休憩いたします。

～ 休憩 ～

～ 再開 ～

神村委員長　では再開します。答弁をどうぞ。

黒木部長　各教育委員会から上がってきた教科書につきましては、特に異議がなければ、そのまま決定されていきますので、理事会を開く必要はないということで考えております。

神村委員長　はい、わかりました。ほかにございますか。はい、饒波委員、どうぞ。

饒波委員　27ページで教えてください。産業医の話ですけど、労働安全衛生法の改正に伴い、平成28年度より教育委員会産業医を配置したということですけども、具体的なその改正の内容が、もし概要が解れば教えてほしいと思います。

神村委員長　はい、お願いします。

森田副部長　今、確認をして参りますので。

饒波委員　以上です。

神村委員長　私の記憶違いですかね。産業医の学校割当などは、平成13年度頃から那覇市教育委員会は取り入れていませんでしたか。

森田副部長　前から産業医はいます。

神村委員長　いますよね。この平成28年度のことでなくて、前から産業医はいたような気がします。何かあったら相談が出来る体制だけは、きちっとありましたね。この辺が違うかも知れないです。教員数50人以上の学校におけるストレスチェックの実施と、この辺が違うかも知れませんね。産業医が来る週ですと、ですから何かあったら自分で相談に行きなさいという体制だったと思います、以前はね。これ50人以上という規定があって、大規模校とか、そういう所のものがありますので、そこがちょっと違うと思います。

比嘉委員　最近、法律が決まったということですか。大企業とか、ストレスチェックをしなければという。

饒波委員　2017年の3月と書いてあるので。今年なんですよ。

神村委員長　はい、では時間の合間を見まして、他に質問を受け付けます。はい、比嘉委員、どうぞ。

比嘉委員 先程も少し出たんですけれども、7ページの特別支援学校、今、周りではA校と言われている案件です。A校について、那覇市も各学校からの児童生徒に対しての説明というのは予定されているのかなど、学校単位とか、また新たに市単位とか。

黒木部長 確認させていただきます。

神村委員長 はい、では確認をお願いいたします。ほかにありませんか。はい、どうぞ。

比嘉委員 もう一つ、男女混合名簿についてということで、今、11校が導入されているとありますけれども、これは一度に導入できない何か難しさとか、そういうのがあるのかなど思っていて、このメリット、デメリットというか、お聞きしたいなと思います。

神村委員長 はい、黒木学校教育部長、どうぞ。

黒木部長 男女混合名簿につきましては、これまでは男女平等という意識から導入をということで考えてきたわけでございますが、最近ではLGBT関係のお子さん方がたくさんと言いますか、各学校にいるということもありまして、まず子ども達に優しい対応もする必要もあるんじゃないかなど、ちょっと視点をまた変えまして、各学校に来年度から男女混合名簿を一斉に導入するというのを今回答弁させていただきました。これまではどちらかと言うと小学校で11校はやっていたんですけれど、そこら辺りがまだ充分、出席簿やその他の公簿を一緒にしてしまいますと様々な事務処理とかで、やはり大変ではないかということもあって、中々、そう踏み切れなかったわけです。また、中学校についても教科別に授業を行っておりますので、特に保健体育とか、音楽とか、そういう部分について少し根強い、あんまり良くないんじゃないかというふうなこともあって、中々、踏み込めなかったわけですけど、しかしやはりそういうLGBTの子どもさんとかを考えた時に、やはりそういう子ども達が安心して、学校生活を営めるようにということから、来年度から一斉に進めて行くという方向で、今は調整を図っているところで、来月の校長会では、その指針等を示しながら協力を求めていく考えであります。

野原指導主事 那覇市に新設される那覇A特別支援学校についての説明につきましては、県担当よりこれまでに2回進捗状況の説明がありました。また、明日、進捗状況の説明があり、課長と上江洲副参事と私で伺うことになっております。A校の新設については地域住民（自治会等）との意見交換会を行ったと伺っています。また、新設に伴い、特別支援学校の通学区編成が一部変更になります。これまで、城北中校区と石嶺中校区は島尻特別支援学校が通学区となっていました。大平特別支援学校の通学区へ編成されるので、そのことについては周知をしていくというふうに聞いております。

神村委員長 今の内容は県と市町村の担当者ですね。質問はですね、現場への説明はどうなっていますかという質問です。

野原指導主事 現場への説明ということですね。わかりました。明日、確認させていただいてよろしいですか。

神村委員長 保護者とか、そういう皆さんへの周知の仕方ですね。

野原指導主事 県立学校には、県から説明しているというふうには聞いていますが、那覇市立の小中学校については、また明日、調整の際に確認させていただきたいと思います。その後、回答させていただいてもよろしいですか。

神村委員長 わかりました。はい。ほかにございますか。はい、どうぞ。

森田副部長 先程の饒波委員からのご質問ですけれども、これは相談者の人数と内容についてということでもよろしいでしょうか。産業医における健康相談と内容について。

屋比久部長 法改正がありましたね。

饒波委員 そうですね。法改正がありましてね。法改正があつて、産業医を配置したということですけど、その法改正の、その産業医配置した根拠の概要がわかりますかということなんですが。

森田副部長 この労働安全衛生法の改正に伴って、50人以上の職員のいる所には、ストレスチェックの実施を義務付けられたということと、産業医の配置というのが義務付けられたということです。

饒波委員 そうすると、産業医の数が増えたということですね。

森田副部長 増えました。

饒波委員 はい、わかりました。

森田副部長 増えましたというか、教育委員会で1人、教員のための産業医の配置をしています。

饒波委員 今までは、どうだったのですか。

森田副部長 統合庁舎になって、しばらくはこの役所の産業医を兼ねて行っていたのですが、昨年の4月からは専属で配置しています。

饒波委員 わかりました。ありがとうございます。

神村委員長 はい、ほかにございますか。よろしいでしょうか。ほかにありませんので、報告2「那覇市議会9月定例会における議決議案及び代表・一般質問答弁状況について」は、この辺で終了いたします。では以上を持ちまして平成29年度第13回教育委員会会議(定例会)を終了いたします。

案件の審議結果

報告1	教育長が臨時代理したことについて	承認
報告3	教育長が臨時代理したことについて	承認